

2023 年度日本海洋学会第 6 回幹事会議事録

日時: 2024 年 3 月 19 日 (水) 14:45~17:00

場所: Zoom を利用したオンライン開催

出席者: 江淵会長、原田副会長、伊藤監査、神田監査、伊藤(幸)、岡(顕)、岡(英)、大林、川合、久保川、齊藤、土井、中野、野口、安中、渡部、事務局(毎日学術フォーラム: 米岡)

議題

1. 議事録確認 (中野幹事)

2023 年度の第 5 回幹事会の議事録 (案) が確認され、承認された。

2. 審議事項

(1) 入退会について (渡部幹事)

2023 年 12 月から 2024 年 1 月の入会者(3 名)と退会者(5 名)が承認された。2023 年 1 月末時点の会員数は 1,445 名。

(2) シンポジウムの後援・協賛等について (渡部幹事)

後援・協賛等について 2 件の依頼があり、承認された。

(3) 募集・推薦等の依頼 (渡部幹事)

公募・推薦 8 件、シンポジウム・講演等について 2 件の依頼があり、学会ホームページにて公開、メーリングリストにて配信等の対応がなされたことが報告された。その他 7 件 (郵便物) の報告があった。

(4) 名誉会員の推薦について (岡(顕)幹事)

名誉会員 2 名の推薦の審議がなされ、承認された。

(5) 受賞記念講演の座長について (岡(顕)幹事)

受賞記念講演の座長の審議がなされ、承認された。慣例的に評議員会の審議事項としていたが、次回の評議員会で今後は理事会の審議のみで決定することを提案することとした。

(6) 2024 年度の web 選挙の変更について (中野幹事)

Web 選挙システムを、事務を依頼している毎日学術フォーラム提案のシステムに変更したいという提案が審議され、承認された。

(7) 2024 年度の若手研究集会助成について (原田副会長)

2024 年度若手研究集会助成募集案について審議され、一部修正の上承認された。

(8) 2024 年度若手海外渡航援助について(原田副会長)

2024 年度若手海外渡航援助募集案について審議され、一部修正の上承認された。

(9) 2024 年度の青い海助成について (野口幹事)

一般提案型の募集の応募申請 1 件について審議し、申請が承認された。

(10) その他:

IAPSO (国際海洋物理科学協会)小委員会について(原田副会長)

- ・ IAPSO 小委員会の名前を「IAPSO 委員会」とする提案があり、承認された。
- ・ 次回以降の理事会の報告事項として IAPSO 委員会の項目が設けられること、また、最初の担当幹事は原田副会長となることが提案され、承認された。

3. 報告事項

(1) 会長 (江淵会長)

法人化移行への協力のお願いがあった。

(2) 会計 (野口幹事)

以下についての報告があった。

- ・ 法人化移行にあたっての法人口座の新規開設の手続き。
- ・ 2024 年度秋季大会の予算管理は学会本体の会計で決算処理を行う予定。
- ・ 学会業務のための旅費支給に関する内規の提案。

(3) 研究発表 (安中幹事)

JpGU にて評議員会や会員集会にのみ出席するための入構証が発行される予定であることが報告された。

(4) 編集

① JO (齊藤編集委員長)

以下についての報告があった。

- ・ JO(Vol.79(1) から Vol.79(6))の発行状況および Vol.80(1)から Vol.80(2)の発行予定。
- ・ 2023 年 1 月から 2024 年 3 月の投稿・受理状況。
- ・ 特集号企画 Midlatitude ocean-atmosphere interactions and extreme events が開始したこと。
- ・ Journal of Oceanography Most Cited Paper Award の二編の受賞が決定したこと。

② 海の研究 (久保川編集委員長)

以下についての報告があった。

- ・ 2024 年 2 月 14-16 日に編集委員会をメールにて開催したこと。
- ・ 海の研究 33 巻 1,2 合併号を 3 月 15 日に発行したこと。
- ・ 現在の投稿・受理状況。
- ・ 33 巻 3 号を 5 月に発行予定であること。

(5) 広報委員会 (川合幹事)

JpGU ブースの申し込みを行い、去年までの取り組みに加えて協賛企業等の就職情報を展示すること、及び学会ホームページの改修についての報告があった。

(6) 教育問題研究会 (川合幹事)

海のサイエンスカフェを ArCS II と極地研との共催として開催する予定であることが報告された。

(7) 海洋生物学研究会 (渡部幹事)

3/14(木)に東京海洋大学でシンポジウムと運営委員会をハイブリッドで開催したことが報告された。

(8) 男女共同参画 (野口幹事)

3/25(月) 第二回運営委員会に出席の予定であることが報告された。

(9) リクルート戦略ワーキンググループ (渡部幹事)

Google form において今年度合計 34 件の問い合わせがあったこと、問い合わせ窓口の統合について検討していることが報告された。

(10) その他

- ・JpGU の次期大気水圏科学セクションのバイスプレジデント候補についての相談があった。(原田副会長)
- ・ロードマップ 2023 の 12 計画に掲載された「統合全球海洋観測システム OneArgo の構築と海洋融合研究の推進」の予算化について海洋学会での情報共有を進めて欲しいという提案があった。(岡(英)幹事)
- ・紫綬褒章の推薦について(江淵会長)
学会としては特別の推薦を行わないこととした。

以上